

服用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

コンドロイチン配合ビタミン剤
グルコサミン塩酸塩（緩衝剤）

コンドロバランスDX α

腰痛・関節痛・眼精疲労・肩こり・手足のしびれに

●ビタミンB₁主薬製剤●

《コンドロバランスDX α 》は、コンドロイチン硫酸エステルナトリウムをはじめベンフォチアミン（ビタミンB₁誘導体）・ビタミンB₂・ビタミンB₆・ビタミンB₁₂・ビタミンEを配合したビタミン剤です。また、緩衝剤として「グルコサミン塩酸塩」を配合しています。

●3つのビタミンが、神経・筋肉系に作用

コンドロバランスDX α には「持続型ビタミンB₁誘導体」「ビタミンB₆」「ビタミンB₁₂」が配合されています。これら3つのビタミンBが神経機能の改善、傷ついた神経の修復、末梢神経の再生など神経・筋肉系に作用して、疲れを癒し痛みをとってくれます。

●血管系に働きかけるビタミンE

「天然型ビタミンE」は血管系に作用して血管の老化を防いだり、血液中の脂質を改善して血液の粘りを調節する働きがあります。そのため血液の流れが良くなり、神経や筋肉組織に酸素や栄養がスムーズに届けられ、つらい症状や疲れをほぐしてくれます。

●関節の痛みを改善するコンドロイチン

関節部分のスムーズな動きを助け、潤滑油の役目を果たす成分コンドロイチンを補うことにより、円滑性を与え、関節の痛みを和らげます。



使用上の注意

相談すること



1. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

関係部位	症 状
消化器	吐き気・嘔吐

2. 服用後、次の症状があらわれることがありますので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

軟便、下痢

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

■ 効能・効果

次の諸症状の緩和：神経痛、筋肉痛・関節痛（腰痛、肩こり、五十肩など）、手足のしびれ、便秘、眼精疲労

脚気

「ただし、これらの症状について、1ヵ月ほど使用しても改善がみられない場合は、医師又は薬剤師に相談すること。」

次の場合のビタミンB₁の補給：肉体疲労時、妊娠・授乳期、病中病後の体力低下時

■ 用法・用量

次の量を、1日3回朝昼晩服用してください。

年 齢	1 回 量	1 日 服 用 回 数
大人（15歳以上）	1～2カプセル	3回
7歳以上15歳未満	1カプセル	3回
7歳未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関連する注意〉

- (1) 本剤は、用法・用量を厳守してください。
- (2) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

■ 成分・分量 6カプセル（大人1日量）中


ベンフォチアミン（ビタミンB ₁ 誘導体）	138.3mg
酢酸d- α -トコフェロール（ビタミンE）	100.0mg
リボフラビン酪酸エステル（ビタミンB ₂ ）	12.0mg
ピリドキシン塩酸塩（ビタミンB ₆ ）	50.0mg
シアノコバラミン（ビタミンB ₁₂ ）	60.0 μ g
コンドロイチン硫酸エステルナトリウム	900.0mg

添加物として、グルコサミン塩酸塩、ゼラチン、D-マンニトール、バレイシヨデンブ、ステアリン酸Mg、ラウリル硫酸Na、その他4成分を含有します。

〈成分に関連する注意〉

本剤の服用により尿が黄色くなることがありますが、リボフラビン酪酸エステル（ビタミンB₂）によるものですから心配ありません。

■ 保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください（誤用の原因になったり品質が変わります。）。
- (4) 本品は吸湿性が高いので、ピンのフタのしめ方が不十分な場合、湿気等の影響で薬が変質することがありますので、服用のつどフタをよくしめてください。
- (5) 開栓後は、品質保証の点から、6ヵ月以内にご使用ください。
- (6) 使用期限の過ぎた製品は服用しないでください。

「くすり相談窓口」第一薬品工業株式会社（電話076-435-5055）
受付時間：9時～16時30分（土、日、祝日を除く）